



佐久白田・佐久穂

小海線で行く造り酒屋の旅

東信

南信

中信

北信

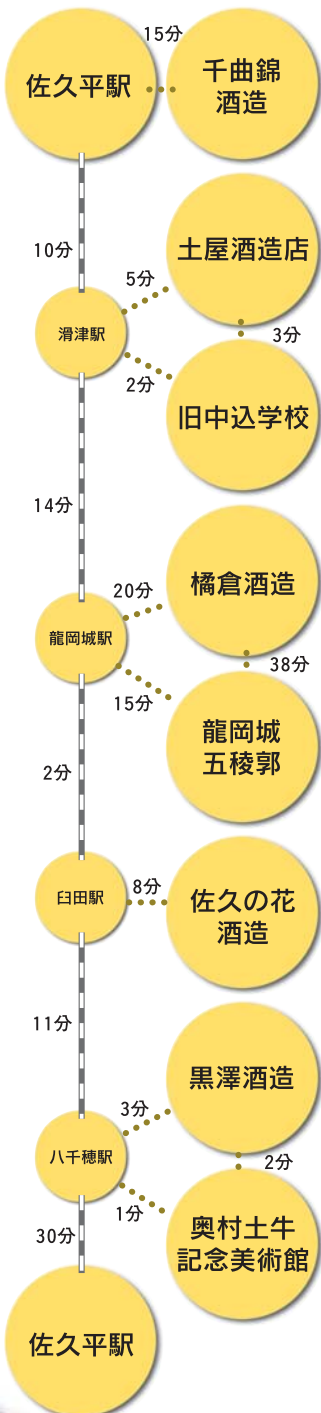
春

夏

秋

冬

佐久白田・佐久穂



ハケ岳、蓼科山、浅間山に囲まれ、その中心を流れる千曲川。この最高の環境の中、佐久には14もの蔵元があります。そのどれもが長い歴史と個性をもっています。

これら蔵元を高原列車、小海線で巡ってみませんか。世界初のハイブリットディーゼルカーに乗って、酒という日本伝統文化との新旧融合の旅を満喫しましょう。

若衆おすすめスポット

千曲錦酒造

通年



創業は300有余年前の天和元年、敷地面積15,000坪、浅間山系伏流水と長野県産米を用いて一切の妥協を許さない酒造りをしている蔵元。蔵と併設してある直売所「酒蔵吉田屋」では各種資料やライブラリーの閲覧、酒造り工程のビデオ視聴、試飲もできます。

■代表銘柄/千曲錦 ■時間/蔵見学…平日9:00~12:00、13:00~16:00(平日12:00~13:00は試飲・買物のみ) ■土日祝日(10:00~14:00)は試飲・買物のみ ■佐久市長土呂1110 ■☎0267-67-3731 ■<http://www.chikumanshipiki.com>

土屋酒造店

通年

明治33年創業。千曲川伏流水と佐久平の酒米を用いて県内で先駆けて吟醸酒を市販化。近年では地元浅科五郎兵衛新田での農薬を一切使用しない酒米で仕込んだ限定品「茜さす」など製造。蔵元と併設して試飲可能な直売所があり、蔵見学も可能。但し、仕込み期間中(11~3月)は部分見学となります。見学は要予約、事前に確認のこと。



■代表銘柄/亀の海 ■時間/蔵見学…10:00~12:00、13:00~17:00(11~3月は部分見学)、試飲・直売…8:00~18:30 ■佐久市中込1914-2 ■☎0267-62-0113 ■<http://www15.ocn.ne.jp/~tsuchiya/>

旧中込学校(太鼓楼)

通年



旧中込学校は明治8年に建築された日本で現存する擬洋風学校としては最も古い学校建築物のひとつ。木造2階建寄棟造、八角塔屋付。長野県宝、重要文化財、国史跡に指定されています。

■開館時間/9:00~17:00(11~3月は16:00まで) ■休館日/月曜、祝日の翌日、年末年始 ■料金/一般250円、高校・大学生150円、小中学生120円 ■佐久市中込1877 ■☎0267-62-7845 ■<http://www.city.saku.nagano.jp/kankou-ki/> 佐久市観光協会

橘倉酒造

通年

元禄初期創業来300余年の間、佐久の気候風土、水、米にこだわり先人の技術と技を継承し伝統を育んでいる蔵元。併設のアンテナショップ「酒楽」では主な銘柄の試飲が可能のほか、昔の酒造り道具や原料の展示、昭和35年当時の酒造り映像が見られます。蔵見学も可。



■代表銘柄/菊秀 ■営業時間/9:00~17:00 ■佐久市白田653-2 ■☎0120-82-2413 ■<http://www.kitsukura.co.jp>

龍岡城五稜郭

通年



幕末最後の城郭となった龍岡城跡は、日本では北海道函館とこの2カ所だけの五稜郭。これらはフランス・リール市にある星型の堀を持つ城郭ポーバン城がモデル。現在城郭内には佐久市立田口小学校があり当時の建物は御台所のみ残されており、その他の建物は明治4年の廃藩により買い取られたり取り壊されたりしました。城跡は桜の名所でもあります。また隣接している「であいの館」には関連の資料が展示されています。

■所在地/佐久市田口3000-1 ■問い合わせ/佐久市教育委員会・社会教育部文化財課(佐久市志賀5953) ■☎0267-68-7321 【であいの館】 ■休館日/火曜日・年末年始 ■☎0267-82-0230

■ 佐久の花酒造 通年



明治25年創業。酒蔵の100m西には清流千曲川が流れる自然環境抜群の蔵元があります。蔵元と千曲川を挟んだ西側に15分ほど歩いた所にあるアンテナショップ「蔵」では試飲可能。仕込み時期を除いた期間は蔵見学も可能です。(要事前確認)

- 代表銘柄/佐久の花
- 佐久市下越620
- ☎0267-82-2107

■ 黒澤酒造 通年



安政5年創業、北八ヶ岳山麓の千曲川最上流、標高800mの全国で最も高い土地で醸造している蔵元。創業からの古き良きものを踏襲するだけでなく、「Kurosawa」ブランドでの海外販売進出や酒米の自社栽培や地元での作付けなど郷に根ざした新しい酒造りにも挑戦しています。蔵元に併設して昔の酒造りの風景を人形で再現したジオラマや、酒造りの道具や酒器、古民具等を展示した「酒の資料館」(年末年始除く年中無休 9:00~17:00)と、商品の試飲、購入ができる直営の「ギャラリーくろさわ」があります。ここにはさまざまな絵画展や陶芸展、写真展やコンサートなども開かれるスペースもあります。(内容は要問い合わせ)

- 代表銘柄/井筒長
- 佐久穂町大字穂積1400
- ☎0267-88-2002
- <http://www.kurosawa.biz>

■ 奥村土牛記念美術館 通年



日本画壇の最高峰にいた奥村土牛画伯の素描を収蔵した美術館。佐久地域で描いた作品を含め下図、書など合わせて207点の作品を四季折々に年3回展示替えをし、常時45点の作品を展示。文化勲章はじめ画伯記念の展示もしています。また、建物は大正から昭和初めに建立された黒沢合名会社の集会場として使われたものが寄贈され、それを改築し使用しています。

- 開館時間/9:30~17:00
- 休/月曜、祝日の翌日(8月は無休)、年末年始
- 入館料/大人500円、小中学生300円
- 佐久穂町大字穂積1429-1
- ☎0267-88-3881
- <http://www.town.sakuho.nagano.jp>(佐久穂町HP)

■ 周辺にあるその他の酒造 通年



大塚酒造株式会社
■ 小諸市大手 2-1-24
■ ☎0267-22-0002



山謙酒造店
■ 小諸市市町 1-2-27
■ ☎0267-22-0017



合名会社 戸塚酒造
■ 佐久市岩村田752
■ ☎0267-67-2105



株式会社 古屋酒造店
■ 佐久市塚原411
■ ☎0267-67-2153



芙蓉酒造株式会社
■ 佐久市平賀5371
■ ☎0267-62-0340



伴野酒造株式会社
■ 佐久市野沢 123
■ ☎0267-62-0021



木内醸造株式会社
■ 佐久市大沢985
■ ☎0267-62-0005

女衆いちおしうまいもん

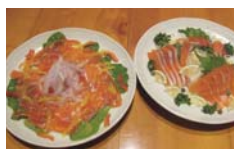
若鶏のむしり(佐久市臼田)



地元の鶏農家と契約して、約2カ月~3カ月の若鶏のみを仕入れています。柔らかい鶏肉の美味しさに、「むしって、むしって、いくらでも食べたい」という思い

から、「むしり」と名前のついたローストチキン。
「瀬川若鶏料理店」10:00~22:00 不定休(要電話確認)
佐久市臼田105 ☎0267-82-2444
「レストラン ビッグバン」11:30~14:00、17:00~22:30 不定休(要電話確認)
佐久市臼田140-11 ☎0267-82-6444

信州サーモンカルパッチョ・信州サーモンのルイベ(佐久穂町)



甘みと程よく脂がのった信州サーモンの味をご堪能ください。クセがなくなめらか。生食でもお召し上がりいただけます。

「たかとんぼ」
11:00~15:00、17:00~22:00 月曜休
佐久穂町大字穂積1335-3 ☎0267-88-2933

やまめどん 山女魚丼(佐久穂町)



ヤマメを丸ごと食べられるように仕上げられていますので、骨ごと食べられカルシウムが豊富です。

「レストハウスハケ嶺」
営業時間は要電話確認 4月下旬~11月上旬まで無休
佐久穂町大字八部2049 ☎0267-88-2567

近隣の名産品



八千穂高原白樺樹液(佐久穂町)
東洋一の白樺林 八千穂高原で、芽吹き前の数週間のみ採取できるミネラル豊富な樹液です。

「黒澤酒造(株)ギャラリーくろさわ」
☎0267-88-3714、「やちほ夢の森」
☎0267-88-3338



なんばん味噌(佐久穂町)
バナナ南蛮を細かく刻み、味噌に混ぜて練ったもの。辛だけでなく、旨みとこくがあります。

「(株)マルヒデ」☎0267-88-2600



五稜郭(佐久市臼田)

建築学上にも貴重な様式築城「五稜郭」の風格を冠した玉屋の代表銘菓「五稜郭」。淡白美味で上品な味は、お子様からお年寄りまで多くの方に喜ばれています。五稜郭は玉屋の商標登録商品です。

「玉屋」☎0267-82-2118



茶まんじゅう(佐久穂町)

「この茶まんじゅうを食べると当時を思い出すよ」と帰省されたお客様にも満足していただけるように国内産小豆にこだわり、昔ながらの味を守り続けています。また桜、栗などを使った季節のおまんじゅうもご賞味ください。

「油屋製菓店」☎0267-86-2172